



とみや音頭

<振付> 内ヶ崎ふみ

大勢の方に楽しく踊って頂けるよう、
やさしい輪踊りに振付けてみました。

とみや音頭

作詞 佐々木武治
補作 扇畑 忠雄
作曲 梅峰 義美

一 松の緑も さわやかに
みんな輪となる 顔と顔
ぼくもあなたも 手を組んで
富谷音頭で サーサ おどろよ
シャシャントネ

二 町を見おろす 富が岡
声もどのかな 手拍子で
花が散ります 紅ざくら
富谷音頭で サーサ おどろよ
シャシャントネ

三 こがね千里の ふるさとに
七つの森の かげはるか
夕焼けとんぼ 空たかく
富谷音頭で サーサ おどろひよ
シャシャントネ

四 菊の花咲く 高台に
夢もひろがる 西ひがし
知らぬあなたと 声そろえ
富谷音頭で サーサ おどろよ
シャシャントネ

NO1

富谷 音頭

(輪みどり 反時計回)

関口祝子 舞踏

右足
左足を伏せ流す
通子を伏せ流す
(橋飛が甲れる動作)

①

内心向 前奏 四季間
君君が君と手拍子

②

商足で右廻り進行方向を向て
左君と手拍子

③

商足で右廻り進行方向を向て
左君と手拍子

④

進行方向に右足を出し、右手
なめめかし左手は伏せ流す

⑤

左足を出し左手伏せ流す
左手伏せ流す

⑥

左手伏せ流す
左足を出でて

⑦

右手をよく左に伏せおろし

左足から四歩進み四歩目の左足を
上げるとじがらく両手顔前を

左足を出し左手アラカナ
右手、左手のニギラでに添え
左足を見上げる

とみや 音頭

作詞 佐々木武治
補作 扇畑 忠雄

作曲 海鶴 義美
振付 内ヶ崎みみ

松の緑もさわやかに
みんな輪となる顔と顔

ほくもあなたも手を組んで
富谷音頭で サーサ おどろよ

シヤシヤントネ

時を見おろす 富が岡
声もどのかな 手拍子で

花が散ります 紅ざくら

富谷音頭で サーサ おどろよ
シヤシヤントネ

上がね千里の あるさことに
七つの森の かけはるか

夕焼けとんぼ 空たかく
富谷音頭で サーサ おどろよ
シヤシヤントネ

菊の花咲く 高台に
夢もひるがる 西ひがし
知らぬあなたと 声そろゑ
富谷音頭で サーサ おどろよ
シヤシヤントネ

四
菊の花咲く 高台に
夢もひるがる 西ひがし
知らぬあなたと 声そろゑ
富谷音頭で サーサ おどろよ
シヤシヤントネ

五
菊の花咲く 高台に
夢もひるがる 西ひがし
知らぬあなたと 声そろゑ
富谷音頭で サーサ おどろよ
シヤシヤントネ

六
菊の花咲く 高台に
夢もひるがる 西ひがし
知らぬあなたと 声そろゑ
富谷音頭で サーサ おどろよ
シヤシヤントネ

七
菊の花咲く 高台に
夢もひるがる 西ひがし
知らぬあなたと 声そろゑ
富谷音頭で サーサ おどろよ
シヤシヤントネ

八
菊の花咲く 高台に
夢もひるがる 西ひがし
知らぬあなたと 声そろゑ
富谷音頭で サーサ おどろよ
シヤシヤントネ

九
菊の花咲く 高台に
夢もひるがる 西ひがし
知らぬあなたと 声そろゑ
富谷音頭で サーサ おどろよ
シヤシヤントネ

十
菊の花咲く 高台に
夢もひるがる 西ひがし
知らぬあなたと 声そろゑ
富谷音頭で サーサ おどろよ
シヤシヤントネ

十一
菊の花咲く 高台に
夢もひるがる 西ひがし
知らぬあなたと 声そろゑ
富谷音頭で サーサ おどろよ
シヤシヤントネ

十二
菊の花咲く 高台に
夢もひるがる 西ひがし
知らぬあなたと 声そろゑ
富谷音頭で サーサ おどろよ
シヤシヤントネ